

地域密着型金融の取組み状況(平成22年4月～平成23年3月)

当金庫は、地域密着型金融を推進し、その具体的取組みについてホームページに公表してまいりました。平成22年度も引き続き積極的に取り組んでおり、以下の大項目についてその取組み状況を公表します。

項 目	<p>【大項目】ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化</p> <p>【小項目】経営改善支援</p>
タイトル	当金庫における経営改善支援の取組について
動機(経緯)	<p>1. 中小企業の経営力向上、創業、事業承継を支援することにより、中小企業が中長期的に発展するための経営基盤の強化を図る。</p> <p>2. 当金庫の重要課題である課題解決型金融の強化を図り、地域経済の活性化・再生に貢献する。</p> <p>3. 中小企業支援機関・外部の専門家等との連携を強化しながら、地域社会から信頼される持続的な経営支援体制の構築を目指す。</p>
取組み内容	<p>1. 専門家派遣 経済産業省の「中小企業応援センター事業」を活用し、経営改善に取り組む取引先企業に外部の中小企業診断士等の専門家を派遣。 連携機関 ・(財)北海道中小企業総合支援センター ・北海道商工会連合会 ・北海道中小企業家同友会 ・コンソーシアム北海道(社)北海道中小企業診断士会 (財)さっぽろ産業振興財団、北海道中小企業団体中央会)</p> <p>なお、「中小企業応援センター事業」は平成22年度で終了しましたが、平成23年は「中小企業支援ネットワーク事業」を活用した専門家派遣を実施しております。</p> <p>2. セミナーの開催 地域の中小企業者に対して、経営に有益な情報の提供を目的に実施。 外部の中小企業支援機関と連携して開催する。</p> <p>3. ビジネスマッチング 年4回発行している「景況レポート」の「誌上ビジネスマッチング」に取引先企業を掲載。</p>

<p>成果（効果）</p>	<p>1．専門家派遣</p> <p>企業数 4社 延派遣日数 10日間 派遣テーマ 事業計画策定支援、新製品開発支援、原価管理支援 新規創業支援など</p> <p>2．セミナーの開催</p> <p>10月20日 テーマ 「経営革新のための現場改善のポイント」 連携機関 コンソーシアム北海道 参加者数 18名</p> <p>11月16日 テーマ 「なるほど！正しい事業承継～主な問題は税金、相続、株価対策にあらず～」 連携機関 北海道商工会連合会 参加者数 13名</p> <p>3．ビジネスマッチング</p> <p>景況レポートを4月、7月、10月、1月に発行。 掲載内容 容器トレー、健康用品、金型の製作、鞆・革小物品</p> <p>4．企業再生支援</p> <p>企業支援相談室と連携して、支援先2社へ実地調査を実施。</p> <p>5．職員の経営改善支援能力向上に係る研修の実施及び派遣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年 7月「企業再生支援講座」に3名派遣。 ・平成22年10月「目利き力養成講座」に4名派遣。 ・平成22年11月「中小企業経営改善支援実務研修」を実施(外部講師)。
<p>23年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題</p>	<p>【評価】</p> <p>中小企業支援団体や外部の専門家との良好なネットワークが構築され、より高度、専門的な経営相談機能を提供することができた。</p> <p>【今後の課題】</p> <p>外部専門家（中小企業診断士など）が身近にいない地域における経営に関するよき相談相手として、当金庫職員のレベルアップが必要。</p> <p>また、経営者に対する改善に対する意識改革を促すため、外部機関と連携した情報提供活動（セミナーの開催など）の継続が必要。</p>